

中小企業再生ファンド
「ルネッサンスナイン投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、「中小企業再生ファンド出資事業」において、ルネッサンスキャピタル株式会社が運営する「ルネッサンスナイン投資事業有限責任組合」に対し40億円の出資決定を行い、本日、組合契約を締結しました。

「ルネッサンスナイン投資事業有限責任組合」は、過剰債務等により経営状況が悪化しているものの、本業には相応の収益力が見込め、財務改善や事業見直しにより再生が見込まれる国内の中小企業を対象とするファンドです。

金銭債権の買取や株式出資等の投資を行い、継続的な経営支援によって、中小企業の再生に寄与することを目的とします。

設立時点でのファンド総額は136億円で、うち中小機構が40億円を出資する他、国内各地の地域金融機関が出資します。ファンド運営は、前号ファンドに続き、ルネッサンスキャピタル株式会社が行います。

ファンドからの投資先は、地域の経済活力や雇用の維持に大きな役割を果たす中小企業であって、各地の中小企業再生支援協議会（経済産業省委託事業）での再生計画策定支援を受けた企業などを主な対象としています。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部ファンド事業課（担当者：美細津、林）
住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番地1号 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「ルネッサンスナイン投資事業有限責任組合」の概要

組 合 名	ルネッサンスナイン投資事業有限責任組合
地 域	全国
出 資 総 額	136 億円
無限責任組合員	ルネッサンスキャピタル株式会社 (※)
有限責任組合員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道銀行 ・ 岩手銀行 ・ 秋田銀行 ・ 荘内銀行 ・ 七十七銀行 ・ 東邦銀行 ・ 筑波銀行 ・ 栃木銀行 ・ 第四北越銀行 ・ 北陸銀行 ・ 福井銀行 ・ 広島銀行 ・ 紀陽銀行 ・ 山陰合同銀行 ・ 肥後銀行 ・ 鹿児島銀行 ・ 中小機構
設 立	2025 年 3 月 1 日

(※) ルネッサンスキャピタル株式会社

本社所在地：東京都千代田区

代表取締役：小布施 敦士

設立日：平成 21 年 8 月 19 日

資本金：10 百万円

事業内容：投資事業有限責任組合の運営等

◆中小企業再生ファンドの概要

中小機構では、過剰債務等により業況が悪化しているものの、本業には相応の収益力があり再生が見込まれる中小企業の再生を中長期的に支援することを目的とするファンド「中小企業再生ファンド」に対し、有限責任組合員として出資を行っています。詳細やこれまでの実績については、以下の当機構ホームページをご覧ください。

https://www.smr.j.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_03.pdf

https://www.smr.j.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion000004bys-att/supporter_fund_investment_2023fy.pdf